

新潟県燕市 金属洋食器分野における地場産業成長プランの概要

1. 支援する分野

金属洋食器（ナイフ、フォーク、スプーン等のカトラリー製品）

2. 支援する地域及び核となる事業者

支援する地域：

新潟県燕市（旧燕市エリア）

核となる事業者：

日本金属洋食器工業組合、燕市内機械加工業者、燕市機械メーカー 等

世界一の食体験を創出する カトラリー・ソリューション拠点への進化

・産地バリューチェーンの全体最適化

・「Tsubame Quality」ブランドの構築

・「産地商社連携×D2C」のハイブリッド販路戦略

・サプライチェーン全工程の「機械化可否判定」と技術継承の両輪戦略

サプライチェーン
の断絶危機

原材料高騰と価格
転嫁の困難

ブランド発信力の
不足

3. 目指す姿（目標）

- （1）付加価値の域内循環拡大
- （2）輸出の拡大
- （3）雇用の創出・維持
- （4）持続可能な労働環境の整備

【KGI】2035年度

・付加価値額 現状55億円⇒69.7億円（+14.7億円）

【KPI】2035年度

・輸出額 現状28億円⇒35.7億円（+7.7億円）

・雇用者数 現状708人⇒730人（+22人）

4. 勝ち筋

- （1）産地バリューチェーンの全体最適化
産地全体で各工程の担い手等の懸念点を洗い出し、ボトルネックとなる工程の共同化を目指す
- （2）「Tsubame Quality」ブランドの構築
品質基準を数値化・規格化し、クリアした製品に認証マークを付与
- （3）「産地商社連携×D2C」のハイブリッド販路戦略
産地商社の流通基盤を最大限に活かしつつ、D2C（消費者直販）チャネルを補完的に育成
- （4）サプライチェーン全工程の「機械化可否判定」と技術継承の両輪戦略
機械化が可能と見込まれる工程においてロボット、AIの導入実証等を行う

5. 政策手段

- （1）伴走支援体制の整備
- （2）インフラ整備・共同施設の設立支援
- （3）人材育成・技術継承の強化
- （4）ブランド構築・販路開拓支援
- （5）スマート製造・機械化推進支援
- （6）新たな資金調達手法の確立支援
- （7）価格転嫁環境の整備